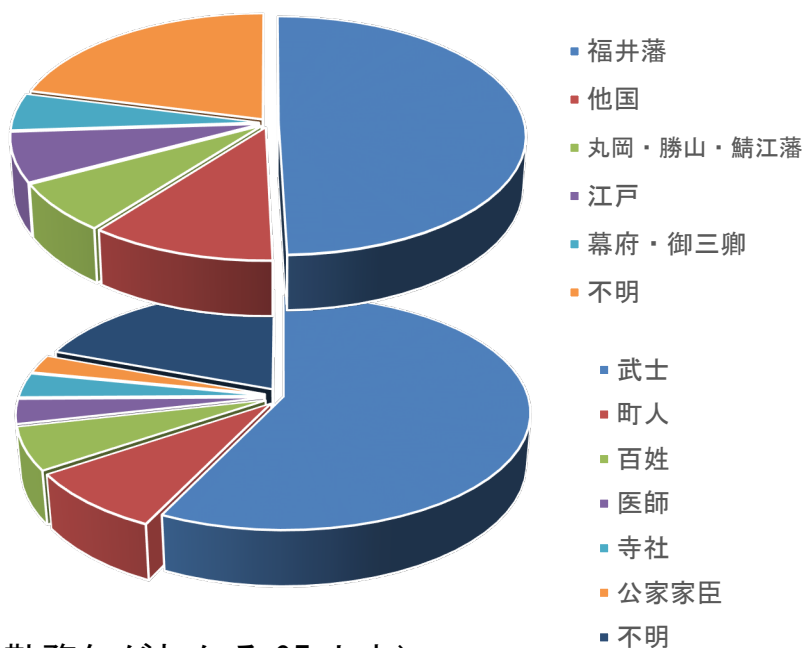


3 奥女中はどこから？

■ 半数は、福井藩内から

勇姫が福井に移った文久3（1863）9月
には、家中に対して娘の大奥奉公を希望
する者は広敷用人まで願い出るよう申
し渡していました。

- ・親の格式に準じて召し仕える
- ・30歳まで後家も可
- ・年賦賃借も可



■ 武士身分が、6割弱

■ 平均勤務年数は、6.5年（勤務年がわかる95人中）



牧野

最長 36 年勤務（1807～1842 年）
上野国安中藩本田才助娘
中臈から若年寄、そして年寄格

■ 町人・百姓身分では、ほとんどが雑用の「半下」



こよ

例外的に 32 年勤務（1840～1871 年）
上総国岩田村
百姓中村次助娘
松平慶永附
半下から中居、錠口介、呉服の間格
比丘尼へ（松仙）